

メイドイン 庄内町 プロジェクト

庄内町の特産品を開発しよう！
がんばる挑戦者をサポートします。

6次産業化に取り組む方の支援団体である庄内町新産業創造協議会では、「メイドイン庄内町プロジェクト」と称して、町産の農林水産物を活用した商品開発を目指す方の支援プロジェクトを進めています。過去には、タチラボの加工場を利用している加工グループ、タチラボレディースが商品開発に取り組んだ「みーばあしその実つくだ煮」などが生まれました。好評につき今年度は3年目を迎え、8月から計5回のセミナーを開催し、プロジェクト参加者と一緒になって、商品開発に取り組んでいます。

町民の利用者大歓迎！見学も対応しますので、ぜひお問合せください。



阿部尚子さん（余目新田）

商品名：ずぎ芋きんとん

- Q クラッセを利用し始めたきっかけは？
○ 娘の手伝いで4年前からクラッセに通い始め、今では週に1～2回利用しています。
- Q クラッセを利用して良かったことは？
○ クラッセは設備が充実しているし、自分の創作欲がかなう場所なので、多くの人に利用して欲しいです。
- Q 今後挑戦してみたいことは？
○ 新たなレトルト商品を作ってみたいです。



「地元産の食材と、無添加にこだわった商品作りをしています。」

土の子グループ（JAあまるめ女性部）

商品名：いもこちゃん

- Q クラッセを利用し始めたきっかけは？
○ 新産業創造協議会からお誘いがあり、JAあまるめの女性部つながりの4人で始めてみました。
- Q クラッセを利用して良かったことは？
○ 設備の充実はもちろんのこと、相談にのってもらえる安心感があります。
- Q 今後挑戦してみたいことは？
○ 生産量を増やし、販路を広げていきたいです。



「みんなでおしゃべりしながら楽しく作業しています。」

メイドイン庄内町 プロジェクト 成果報告会開催！

2/28(火) 14:00～

場所：コアアルザ
試食もあります♪

プロジェクトの成果報告会を行います。試食もありますので、ぜひお越しいただき、加工品に込めた挑戦者の熱き思いを感じてください。

●申込方法：2/15(水)まで電話で申込み



△前回開催の様子



△しその実の収穫 → 試作の様子



■問合せ：庄内町新産業創造協議会 ☎0234-42-3266

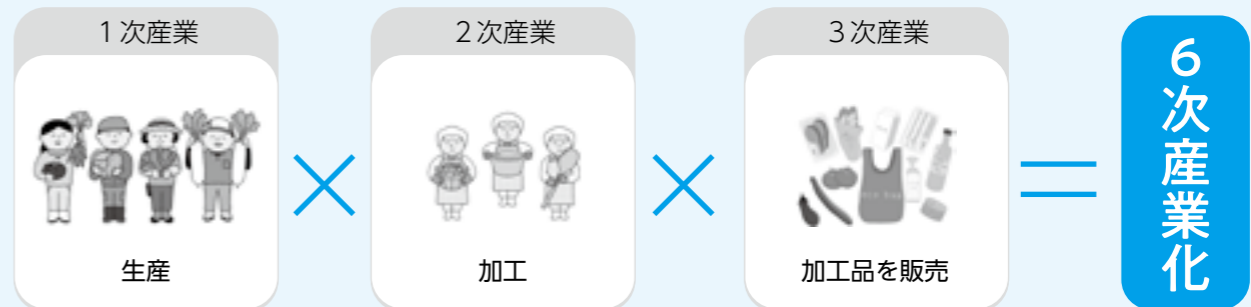
大きく 広がれ！ 6次産業化

旅先で立ち寄った道の駅や産直で、その土地ならではのユニークなおいしい味に出会い感激したことはないですか？このような商品は、地域の農林水産物を活用した6次産業化によって生まれたものがたくさんあります。今回は、町で取り組む6次産業化をご紹介します。



6次産業化とは…

6次産業化とは、農林漁業者（1次産業従事者）などが加工（2次産業）や販売（3次産業）に取り組み、新たな産業を生み出したりすることです。



6次産業化に取り組んで所得向上、雇用創出、地域活性化を目指します。

町の6次産業化拠点施設

- ・新産業創造館 クラッセ
- ・立谷沢川流域活性化センター タチラボ

町の6次産業化拠点施設であるクラッセとタチラボには、さまざまな食品製造の機器が充実している共同利用加工場があり、多くの方が利用しています。

今では町のお土産品としておなじみとなった、当時の地域おこし協力隊が開発した干柿のバターサンドクッキー「庄内町のほしがきさん」をはじめ、たくさんの商品がここから誕生しています。



△加工場で生まれた商品